

取扱説明書

ColorEdge® CG303W

カラーマネージメント液晶モニター

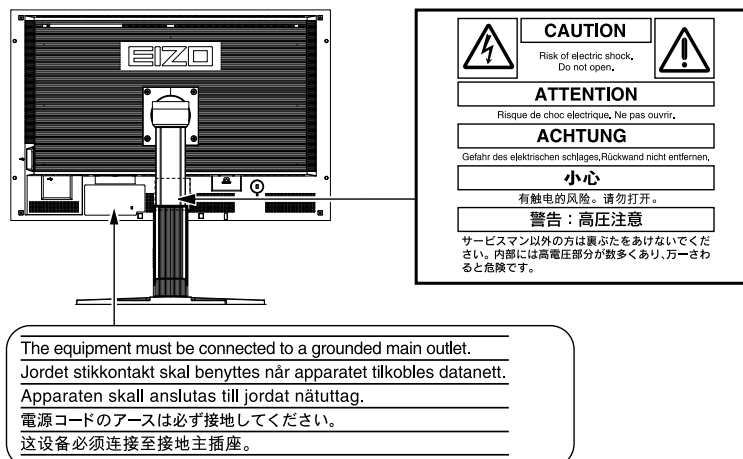
重要

ご使用前には必ず使用上の注意、本取扱説明書およびセットアップガイドをよくお読みになり、正しくお使いください。

-
- コンピュータとの接続から使いはじめるまでの基本説明についてはセットアップガイドをお読みください。
 - 最新の取扱説明書は、当社のホームページからダウンロードできます。
<http://www.eizo.co.jp>
-



【警告表示位置】



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

また、製品の付属品（ケーブル含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCI の技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、高調電波電流を抑制する日本工業規格 JISC-61000-3-2 に適合しております。

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

本製品は、オフィス機器の安全性、エルゴノミクス（sRGB モード：輝度 65%, 色温度 6500K）、環境等に関する TCO 規格を取得しています。

規格の概要は当社のホームページからご覧いただくことができます。

<http://www.eizo.co.jp>

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



Copyright © 2010 株式会社ナナオ All rights reserved.

- 1.本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
- 2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- 4.本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Adobe は Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、ColorSync、Mac OS、Macintosh は Apple Inc. の登録商標です。

VGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。

Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ColorNavigator、UniColor Pro は株式会社ナナオの商標です。

EIZO、EIZO ロゴ、ColorEdge、ScreenManager は株式会社ナナオの日本およびその他の国における登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

モニターについて

本製品は、文書作成やマルチメディアコンテンツの閲覧など一般的な用途の他、色の再現性を重視するグラフィック制作やデジタルフォト加工の用途にも適しています。

本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

本製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、30分程度かかりますので、モニターの調整は電源を入れて30分以上経過してからおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げた使用されることをおすすめします。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。
(次ページ「[クリーニングのしかた](#)」参照)

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は99.9994%以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイソーサポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。(液晶パネルを押したあとが残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。)

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの(ペン先、ピンセット)などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります(結露)。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

クリーニングのしかた

注意点

- ・溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、消毒薬、その他研磨クリーナーなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。
-

● 液晶パネル面

- ・汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- ・落ちにくい汚れは、付属の「ScreenCleaner」をご利用いただくか、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

● キャビネット

- ・柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

モニターを快適にご使用いただくために

- ・画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- ・長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1 時間に 10 分程度の休憩を取ってください。

もくじ

表紙	1	第 5 章 ご参考に.....	25
モニターについて	3	5-1. アーム取付方法	25
もくじ	5	5-2. 仕様.....	26
第 1 章 はじめに.....	6	5-3. 用語集	29
1-1. 特長.....	6	アフターサービス	30
1-2. 操作ボタンの名称.....	7		
1-3. ユーティリティディスクについて	8		
第 2 章 設置する.....	9		
2-1. 画像の解像度を設定する.....	9		
表示解像度	9		
表示解像度の設定方法.....	10		
● Windows 7 の場合	10		
● Windows Vista の場合	10		
● Windows XP の場合	10		
● Mac OS X の場合	10		
2-2. 使用環境を設定する	11		
2 画面を同時に表示する.....	11		
10bit カラー信号を表示する	12		
2-3. USB (Universal Serial Bus) の活用について.....	13		
第 3 章 画面調整と設定をする.....	14		
3-1. 基本操作方法と機能一覧.....	14		
機能一覧.....	15		
3-2. カラー調整をする.....	16		
簡易調整 [ファインコントラストモード].....	16		
● ファインコントラストモードを選択する	16		
● ファインコントラストモードの種類	16		
● ファインコントラストモードのカラー設定を 変更する	16		
詳細調整 [調整メニュー]	17		
3-3. 省電力設定をする.....	19		
3-4. オフタイマー機能を使用する	20		
3-5. 設定をロックする.....	20		
3-6. 電源ランプを非表示にする	21		
3-7. 推奨解像度以外でのご使用の場合	21		
3-8. 調整メニューの表示方向を設定する	22		
3-9. EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り替える	22		
第 4 章 故障かなと思ったら	23		

第1章 はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1. 特長

- ワイドフォーマット 29.8 インチ
- Adobe RGB カバー率 98%
- WQXGA (2560 × 1600) 表示対応
- HDCP 対応 (SIGNAL2)
- 2 系統信号入力 (DVI-D × 2 コネクタ) による 2 画面表示可能
- DVI デジタル入力 (TMDS) 対応
- 水平周波数: 26kHz ~ 100kHz
- 垂直周波数: 29.5Hz ~ 30.5Hz, 59Hz ~ 61Hz (VGA TEXT 時: 69Hz ~ 71Hz)
- 表示解像度: 2560 ドット × 1600 ライン
- フレーム同期モード対応^{※1} (29.5Hz ~ 30.5Hz, 59Hz ~ 61Hz)
- スムージング (ソフト~シャープ) 機能
- 付属のキャリブレーションソフトウェア「ColorNavigator」により、モニター特性の測定と調整、ICC プロファイル (for Windows)、Apple ColorSync プロファイル (for Macintosh) の作成が可能 (EIZO LCD ユーティリティディスクを参照)
- ファインコントラスト機能を搭載し、表示画像に適した画面選択が可能
- 高さ調整機能付きスタンドによる、自由な高さ調整
- 縦型表示対応 (時計回りに 90° 回転)
- モニター一台ごとの工場出荷時の階調特性とユニフォミティ特性をデータ化した、調整データシート付属
- 遮光フード標準添付
- 色覚シミュレーションソフトウェア「UniColor Pro」対応
(弊社ホームページ <http://www.eizo.co.jp> からダウンロードできます。)

^{※1}ご使用のグラフィックスボードによって対応周波数は異なります。

注意

遮光フードを使用する際は以下の点に注意してください。



- モニターを移動するときは、フードを外す
移動中にフードが外れて落下し、けがや破損の原因となります。



- フードの開閉カバーはストッパーが当たる位置まで閉める
閉め方が不十分な場合、モニターの通風孔がふさがれて、モニター内部が高温になり火災、感電、故障の原因となります。



- フードの上に物を置かない
フードの落下、モニターの転倒によるけが、破損の原因となります。

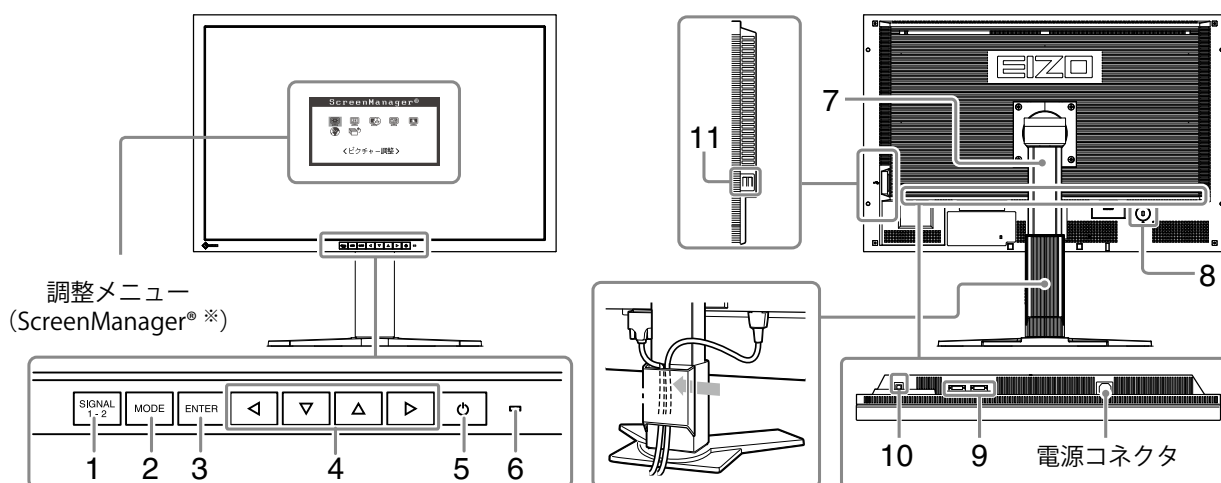


- フードを取付ける時は、縦にしない
フードが外れて落下し、けがや破損の原因となります。

参考

- 本機はモニターの縦型表示に対応しています。縦型表示にした場合は、調整メニューの向きも変更することができます（「3-8. 調整メニューの表示方向を設定する」(P.22) 参照）。
- モニターを縦型表示するためには、縦型表示対応のグラフィックスボードが必要です。モニターを縦型表示にした場合、ご使用のグラフィックスボードの設定を変更する必要があります。詳細は、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

1-2. 操作ボタンの名称



ケーブルホルダーにケーブルを押し入れる

1	入力切替ボタン	表示する入力信号を切り替えます。
2	モードボタン	ファインコントラストメニューを表示します。
3	エンターボタン	調整メニューを表示し、各メニューの調整項目を決定したり、調整結果を保存します。
4	コントロールボタン (左、下、上、右)	調整メニューを使って詳細な調整をする場合に、調整項目を選択したり、調整値を増減します。
5	電源ボタン	電源のオン / オフを切り替えます。
6	電源ランプ	モニターの動作状態を表します。 青：画面表示 橙色：省電力モード 消灯：電源オフ 青点滅（素早く 2 回）： ColorNavigator でタイマーを設定した場合に、再キャリブレーション実行の必要性を通知・（CAL モードまたは EMU モード）
7	高さ調整付きスタンド	高さが調整できます。
8	盗難防止用ロック	Kensington 社製のマイクロサーバーセキュリティシステムに対応しています。
9	信号入力コネクタ	左：DVI-D コネクタ（SIGNAL1 DUAL LINK）／右：DVI-D コネクタ（SIGNAL2）
10	USB ポート（UP）	ソフトウェアを使用する場合に USB ケーブルを接続します。
11	USB ポート（DOWN）	USB に対応している周辺機器と接続できます。

※ ScreenManager® は当社調整メニューのニックネームです。

1-3. ユーティリティディスクについて

本機には「EIZO LCD ユーティリティディスク」(CD-ROM) が付属しています。ディスクの内容やアプリケーションソフトウェアの概要は、下記を参照してください。

ディスクの内容と概要

ディスクには、調整用のソフトウェア、取扱説明書が含まれています。各項目の起動方法や参照方法はディスク内の Readmeja.txt または「お読みください」を参照してください。

項目	概要	Windows 用	Macintosh 用
Readmeja.txt または「お読みください」ファイル		○	○
ColorNavigator	モニター特性の測定と調整、ICC プロファイル (for Windows)、Apple ColorSync プロファイル (for Macintosh) の作成がおこなえるソフトウェアです。(USB ケーブルによるモニターとコンピュータの接続が必要です。) 後述参照	○	○
画面調整ユーティリティ	アナログ信号入力の画面を手動で調整する際に使用するパターン表示ソフトウェアです。	○	—
画面調整パターン集	アナログ信号入力の画面を手動で調整する際に役立つパターン集です。画面調整ユーティリティが、ご使用のコンピュータに対応していない場合、このパターン集を使って調整することができます。	○	—
取扱説明書 (PDF ファイル)		○	○

ColorNavigator を使用するときは

インストール方法、使用方法については、ディスク内の取扱説明書を参照してください。ソフトウェアを使用する場合は、モニターとコンピュータを付属の USB ケーブルで接続してください。詳細は、「2-3. USB (Universal Serial Bus) の活用について」(P.13) を参照してください。

第2章 設置する

2-1. 画像の解像度を設定する

表示解像度

本機は以下の解像度に対応しています。

表示モード	ドット クロック : MHz	周波数	表示設定			
		水平 : kHz 垂直 : Hz	1 画面表示		2 画面表示	
			SIGNAL1		SIGNAL2	SIGNAL1/ SIGNAL2
			Single Link/10bit	Dual Link		
VGA 640 × 480 @ 60Hz	25.2 MHz	31.47 59.94	○	○	○	○
VGA TEXT 720 × 400 @ 70Hz	28.3 MHz	31.47 70.09	○	○	○	○
VESA 800 × 600 @ 60Hz	40.0 MHz	37.88 60.32	○	○	○	○
VESA 1024 × 768 @ 60Hz	65.0 MHz	48.36 60.00	○	○	○	○
VESA CVT 1280 × 1600 @ 60Hz	142.0 MHz	98.61 59.91	—	—	—	○
VESA 1280 × 960 @ 60Hz	108.0 MHz	60.00 60.00	○	○	○	○
VESA 1280 × 1024 @ 60Hz	108.0 MHz	63.98 60.02	○	○	○	○
VESA 1600 × 1200 @ 60Hz	162.0 MHz	75.00 60.00	○	○	○	—
VESA CVT 1680 × 1050 @ 60Hz	146.3 MHz	65.29 59.95	○	○	○	—
VESA CVT RB 1680 × 1050 @ 60Hz	119.0 MHz	64.67 59.88	○	○	○	—
VESA CVT RB 1920 × 1200 @ 60Hz	154.0 MHz	74.04 59.95	—	—	○	—
DUAL LINK 1920 × 1200 @ 60Hz	193.3 MHz	74.56 59.89	—	○	—	—
DUAL LINK 2048 × 1536 @ 60Hz	209.3 MHz	94.77 59.98	—	○	—	—
QXGA VESA CVT 2048 × 1536 @ 60Hz	267.3 MHz	95.45 59.95	—	○	—	—
DUAL LINK 2560 × 1600 @ 60Hz ※1、※2	268.5 MHz	98.71 59.97	—	○	—	—
Single Link 10bit 2560 × 1600 @ 30Hz ※2、※3	164.3 MHz	48.88 29.99	○	—	—	—

※1 推奨解像度です。(この解像度に設定してお使いください。)

※2 ワイドの信号を表示する場合は、VESA CVT 規格に準拠したグラフィックスボードが必要です。

※3 ご使用のグラフィックスボードにより対応は異なります。

表示解像度の設定方法

モニターをコンピュータに接続したときに適切な解像度で表示されない場合、または解像度を変更したい場合は、次の手順で解像度を変更します。

● Windows 7 の場合

1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
2. 表示されるメニューから「画面の解像度」をクリックします。
3. 「画面の解像度」ダイアログで、モニターを選択します。
4. 「解像度」をクリックして変更したい解像度を選択します。
5. 選択したら、[OK] ボタンをクリックします。
6. 確認のダイアログが表示されるので、[変更を維持する] ボタンをクリックします。

● Windows Vista の場合

1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
2. 表示されるメニューから「個人設定」をクリックします。
3. 「個人設定」ウィンドウで「画面の設定」をクリックします。
4. 「画面の設定」ダイアログで「モニタ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更したい解像度を選択します。
5. 選択したら、[OK] ボタンをクリックします。
6. 確認のダイアログが表示されるので、[はい] ボタンをクリックします。

● Windows XP の場合

1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
2. 表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。
3. 「画面のプロパティ」ダイアログが表示されるので、「設定」タブをクリックし、「ディスプレイ」の「画面の解像度」で解像度を選択します。
4. 選択したら、[OK] ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。

● Mac OS X の場合

1. 「アップル」メニューの「システム環境設定」をクリックします。
2. 「システム環境設定」ダイアログが表示されるので、「ハードウェア」欄の「ディスプレイ」をクリックします。
3. 表示されたダイアログで「ディスプレイ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更したい解像度を選択します。
4. 選択したらすぐに画面が変更されるので、適切な解像度に設定したらウィンドウを閉じます。

2-2. 使用環境を設定する

ご使用の環境によっては、モニターの設定をおこなう必要があります。初めて設置をおこなう場合や使用環境を変更する場合におこなってください。

注意

- ・工場出荷時は、1画面表示、Dual Link に設定されています。
- ・ColorNavigator は、1画面表示、横置きでご使用になることをおすすめします。
- ・グラフィックスボードの取扱説明書をよくお読みください。
- ・モニター、コンピュータ、周辺機器の電源は切った状態で接続してください。

2 画面を同時に表示する

1台のコンピュータで、DVI-D2 系統出力グラフィックスボード 1枚または DVI-D 出力のグラフィックスボード 2枚を使用することで、1台のモニターに左右 2画面を同時に表示できます。

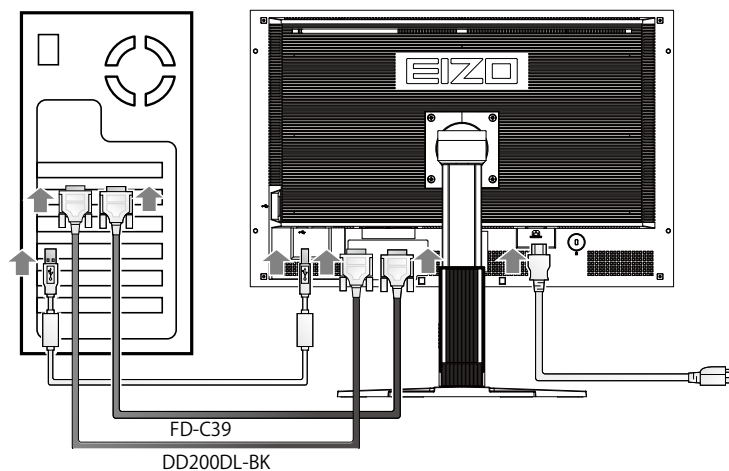
1280 × 1600 の解像度の画面を 2つ表示すると、最大サイズになります。

設定手順

1 信号ケーブル [DD200DL-BK] を信号入力コネクタ [SIGNAL1] とコンピュータに接続します。

2 信号ケーブル [FD-C39] を信号入力コネクタ [SIGNAL2] とコンピュータに接続します。

信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ネジを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。



コンピュータ側コネクタ	ケーブル	モニター側コネクタ
	信号ケーブル (DD200DL-BK) 	SIGNAL1
	信号ケーブル (FD-C39) 	SIGNAL2

3 を押しながら、 を押します。

- 4** モニターの中央に、＜表示設定＞メニューが表示されますので、▽△ で [2 画面表示] を選択し、ENTER を押します。



10bit カラー信号を表示する

10bit カラー信号を表示することができます。

設定手順

- 1** 信号ケーブル [DD200DL-BK] を信号入力コネクタ [SIGNAL1] とコンピュータに接続します。

信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ネジを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。

コンピュータ側コネクタ	ケーブル	モニター側コネクタ
	信号ケーブル (DD200DL-BK) 	

- 2** SIGNAL 1-2 を押しながら、⏻ を押します。

- 3** モニターの中央に、＜表示設定＞メニューが表示されますので、▽△ で [1 画面表示] を選択し、ENTER を押します。

- 4** ＜信号選択＞メニューが表示されますので、▽△ で [Single Link/10bit] を選択し、ENTER を押します。



2-3. USB（Universal Serial Bus）の活用について

本機は USB 規格に対応しているハブを搭載しています。USB 対応のコンピュータまたは他の USB ハブに接続することにより、本機が USB ハブとして機能し、USB に対応している周辺機器と接続できます。

必要なシステム環境

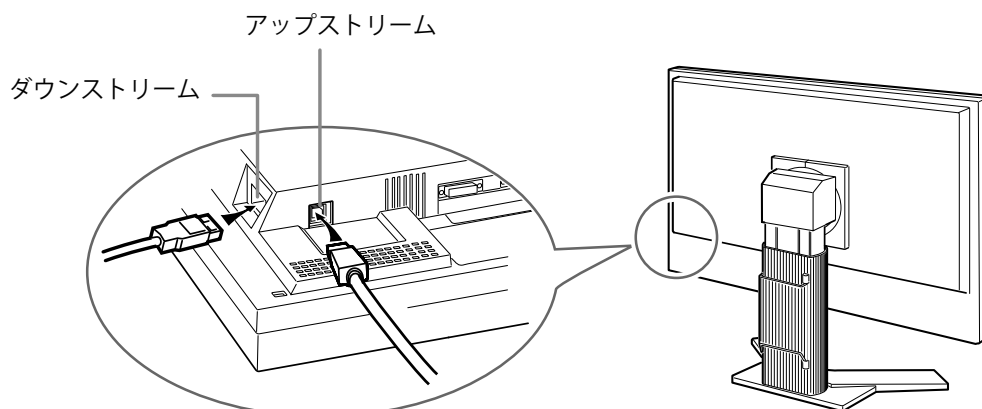
1. USB ポートを搭載したコンピュータ、あるいは USB 対応のコンピュータに接続している他の USB ハブ
2. Windows 2000/XP/Vista/7 または Mac OS 9.2.2 および Mac OS X 10.2 以降
3. EIZO USB ケーブル（MD-C93）

注意点

- ・使用するコンピュータおよび周辺機器によっては動作しない場合がありますので、各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。
- ・使用する機器は USB Rev. 2.0 対応のものをおすすめします。
- ・モニターが省電力モードの場合、またモニターの電源を切っても、電源プラグをコンセントに接続している場合は、USB ポート（アップストリームおよびダウンストリーム）に接続されている機器が動作します。そのためモニターの消費電力は、省電力モードであっても接続される機器によって変化します。

接続方法（USB 機能のセットアップ方法）

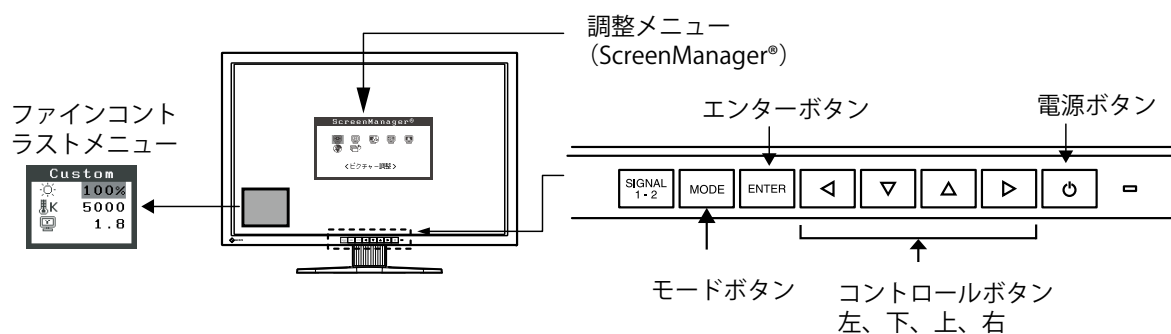
- 1** はじめにコンピュータとモニターを信号ケーブルで接続し、コンピュータを起動しておきます。
- 2** USB 対応のコンピュータ（あるいは他の USB ハブ）のダウンストリームとモニターのアップストリームを USB ケーブルで接続します。
USB ケーブルの接続より自動的に USB 機能がセットアップされます。
- 3** USB 対応の周辺機器をモニターの USB ポート（ダウンストリーム）に接続します。



第3章 画面調整と設定をする

3-1. 基本操作方法と機能一覧

画面調整 / 設定とファインコントラストのモード切替が簡単にできます。



注意

- 調整メニューとファインコントラストメニューを同時に表示させることはできません。

1 メニューの表示

[ENTER] を押し、メインメニューを表示します。

2 調整 / 設定

1. [左] [下] [上] [右] で、調整 / 設定したい項目を選択し、[ENTER] を押して、選択した項目のサブメニューを表示します。
2. [左] [下] [上] [右] で、調整 / 設定したい項目を選択し、[ENTER] を押して、選択した項目の調整 / 設定メニューを表示します。
3. [左] [下] [上] [右] で調整 / 設定し、[ENTER] を押して確定します。

3 終了

1. サブメニューより<リターン>を選択し ([下] を2回押すと移動します。)、[ENTER] を押して、メインメニューに戻ります。
2. メインメニューより<メニューオフ>を選択し ([下] を2回押すと移動します。)、[ENTER] を押して、調整メニューを終了します。

参考

- [ENTER] をすばやく続けて2回押すと調整メニューを終了させることができます。

機能一覧

調整メニューの調整、および設定項目一覧表です。

メインメニュー	サブメニュー	調整 / 設定内容	
ピクチャー調整	スモージング	「3-7. 推奨解像度以外でのご使用の場合」 (P.21)	
カラー (Custom) *1	ブライトネス	「3-2. カラー調整をする」 (P.16)	
	色温度		
	ガンマ		
	色の濃さ		
	色合い		
	ゲイン		
	6色調整		
	リセット		
PowerManager	DVI DMPM オフ	「3-3. 省電力設定をする」 (P.19)	
その他	拡大モード	「3-7. 推奨解像度以外でのご使用の場合」 (P.21)	
	ボーダー		
	入力信号	入力信号の自動切り替えを設定する	
	オフタイマー	タイマー機能（使用時間）を設定する	
	ビープ音	ビープ音を設定する	
	メニュー設定	メニューサイズ	メニューサイズを拡大する
		メニューポジション	メニュー位置を移動する
		メニューオフタイマー	メニュー表示時間を設定する
		半透明	メニューの透明度を設定する
		設置方向	メニューの表示方向を設定する
	電源ランプ		画面表示時の電源ランプ（青）を無灯にする（電源ランプ設定）
	リセット		調整／設定状態をすべて初期設定に戻す
インフォメーション	インフォメーション	設定状況および機種名、製造番号、モニターの使用時間*2を確認する	
言語選択	英語・ドイツ語・フランス語・ スペイン語・イタリア語・ スウェーデン語・中国語（簡体語）・ 中国語（繁体語）・日本語	調整メニューの言語を選択する	

^{*1} <カラー>メニューで調整／設定できる機能はファインコントラストのモードにより異なります。表は Custom モードの場合のサブメニューです。（「3-2. カラー調整をする」(P.16) 参照）

^{*2} 工場検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

3-2. カラー調整をする

簡易調整 [ファインコントラストモード]

モニターの明るさなどを表示画像に適した表示モードに切り替えることができます。

● ファインコントラストモードを選択する

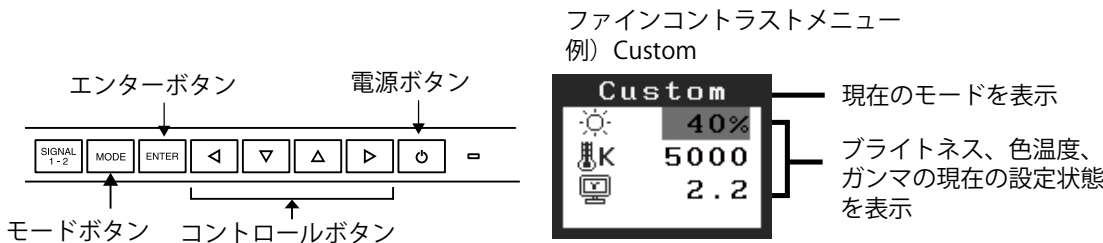
[MODE] を押すと、ファインコントラストメニューが画面左下に表示されます。**[MODE]** を押すたびに4つのモードが順に切り替わり表示されます。

[ENTER] を押すと終了します。

→ Custom → sRGB → EMU → CAL

参考

- 調整メニューとファインコントラストメニューを同時に表示させることはできません。



● ファインコントラストモードの種類

表示画像に最適な表示モード (4 種類) を選択できます。

モード	目的
Custom	好みに応じた色設定をおこなう際に選択します。
sRGB	sRGB 対応の周辺機器と色を合わせる場合に適しています。
EMU	キャリブレーションソフトウェアによる調整状態で表示します。
CAL	

● ファインコントラストモードのカラー設定を変更する

ファインコントラストメニューで<ブライツネス>、<色温度>、<ガンマ>の調整/設定ができます。

[▽][△] で調整/設定したい項目を選択し、**[<][>]** で値を調整/設定します (色温度、ガンマの値はモードによっては固定されています)。

注意点

- 「EMU」モード、「CAL」モードでは、キャリブレーションソフトウェアによる調整のみおこなうことができます。








詳細調整 [調整メニュー]

調整メニューの＜カラー＞メニューで、ファインコントラストモードごとに独立した、カラー調整の設定、保存ができます。

調整項目

ファインコントラストモードにより、＜カラー＞メニューで調整 / 設定できる機能が異なります（表示メニューも異なります）。

○：調整 / 設定可 —：工場にて設定済み

アイコン	機能名	ファインコントラストモード			
		Custom	sRGB	EMU	CAL
	ブライトネス *	○	○	—	—
	色温度 *	○	—	—	—
	ガンマ *	○	—	—	—
	色の濃さ	○	—	—	—
	色合い	○	—	—	—
	ゲイン	○	—	—	—
	6色調整	○	—	—	—
	リセット	○	○	—	—

* これらの調整項目はファインコントラストメニューでも調整 / 設定ができます。

注意点

- 調整はモニターの電源を入れて、30 分以上経過してからおこなってください。（内部の電気部品の動作が安定するのに約 30 分かかります。）
- モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

調整内容

メニュー	内容	調整範囲
ブライツネス 	画面全体の明るさを好みの状態に調整します。	0 ～ 100%
	参考 ・「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。	
色温度 	色温度を選択します。	4000K ～ 10000K まで 500K 単位で選択します。(9300K 含む)
	参考 ・「K」表示は参考値としてご利用ください。 ・色温度を調整すると、色温度に応じて<ゲイン>が自動調整されます。 ・4000K より低く、あるいは 10000K より高くすると、設定が「オフ」になります。 ・本設定は<ゲイン>の設定をすると無効になります。	
ガンマ 	ガンマ値を設定する	1.8 ～ 2.6
色の濃さ 	色を鮮やかにする	-100 ～ 100 最小値 (-100) で白黒の画面となります。
	注意点 ・本機能を使用することにより、すべての色階調を表示できないことがあります。	
色合い 	肌色などを好みの色合いにする	-100 ～ 100
	注意点 ・本機能を使用することにより、すべての色階調を表示できないことがあります。	
ゲイン 	赤、緑、青をそれぞれ調整し、好みの色調にする	0 ～ 100% 赤、緑、青のそれぞれの明度を調整することにより、任意の色調を作ります。背景が白またはグレーの画像を表示して調整してください。
	参考 ・「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。 ・本設定は<色温度>の設定をすると無効になります。ゲインの設定は色温度に応じて変化します。	
6 色調整 	<色合い>、<色の濃さ>を Red, Yellow, Green, Cyan, Blue, Magenta それぞれ個別に調整します。	色合い：-100 ～ 100 色の濃さ：-100 ～ 100
リセット 	選択しているファインコントラストモードのカラー調整状態をすべて初期状態に戻します。	

3-3. 省電力設定をする

調整メニューの＜PowerManager＞メニューで省電力機能を設定できます。

【注意点】

- 完全な省電力のためにはモニターの電源を切ることをおすすめします。また、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- モニターが省電力モードに入っても、USB 機器が接続されている場合、USB 機器は動作します。そのためモニターの消費電力は、省電力モードであっても接続される機器によって変化します。

本機は「DVI DPM」に準拠しています。

【設定方法】

1. コンピュータの省電力機能を設定します。
2. ＜PowerManager＞メニューより、「DVI DPM」を選択します。

【省電力の流れ】

コンピュータの設定に連動し5秒後に省電力モードに入ります。

コンピュータの状態	モニターの状態	電源ランプ
オン	オペレーションモード	青
省電力モード	省電力モード	橙

【復帰方法】

コンピュータ / 省電力モードからの復帰：キーボードまたはマウスを操作します。

3-4. オフタイマー機能を使用する


モニターの使用時間を設定することにより、設定した時間が経過すると自動的にモニターの電源がオフされます。モニターに長時間同じ画像を表示させていると生じる残像現象を軽減するための機能です。一日中同じ画像を表示させておくような場合にご利用ください。

【設定方法】

1. 調整メニューの<その他>メニューより<オフタイマー>を選択します。
2. 「有効」を選択した後、モニターの使用時間（1 ～ 23 時間）を設定します。

【オフタイマーの流れ】

タイマー	モニターの状態	電源ランプ
設定時間（1H ～ 23H）	オン	青点灯
設定時間終了 15 分前	予告期間 ^{*1}	青点減
設定時間終了後	電源オフ	オフ

^{*1} 予告期間中に  を押すと、押した時点から 90 分延長することができます。延長は回数に制限がなく何度でもできます。

【復帰方法】







 を押します。

【注意点】




- ・省電力モード時でもオフタイマーは機能しますが、予告機能は働きません。予告なしに電源がオフされます。

3-5. 設定をロックする




一度調整 / 設定した状態をむやみに変更したくないときにご利用ください。

ロックできるボタン	<ul style="list-style-type: none">• （エンターボタン） 調整メニューによる調整 / 設定• （モードボタン）•  +  表示設定 (P. 11)
ロックできないボタン	<ul style="list-style-type: none">• （入力切替ボタン）• （電源ボタン）

【設定方法】

1.  を押して、いったん電源を切ります。
2.  を押しながら、 を押します。
調整ロックがかかり画面が表示されます。

【解除方法】

1.  を押して、電源を切ります。
2.  を押しながら、再度  を押します。
調整ロック解除され画面が表示されます。

3-6. 電源ランプを非表示にする

画面表示時の電源ランプ（青）を無灯にすることができます（初期設定では、電源ランプは電源を入れたときに点灯します）。

〔設定方法〕

1. 調整メニューの<その他>メニューより<電源ランプ>を選択します。
2. 「無効」に設定します。


3-7. 推奨解像度以外でのご使用の場合


推奨解像度以外の解像度は、自動で画面いっぱいに拡大されますが、<その他>メニューの<拡大モード>機能を使用して表示サイズを切り替えることができます。

注意点

- ・ <信号選択>メニューで「Single Link/10bit」が選択されており（P. 12）、10bit カラー信号が入力されている場合には<拡大モード>は選択できません。ノーマルモードで表示されます。

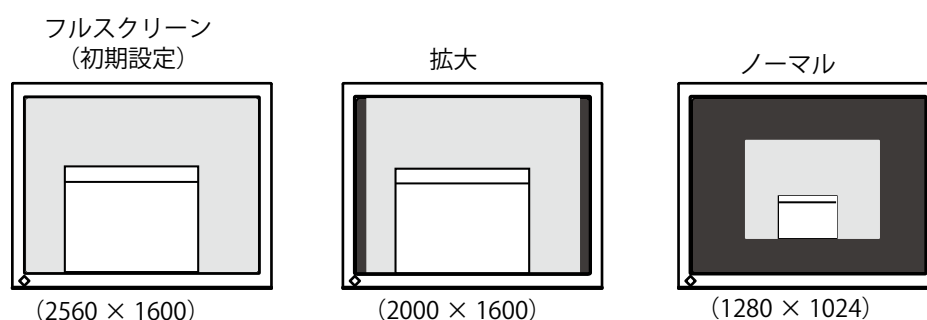
1 画像の表示サイズを変更する場合

→  <拡大モード>で切り替えます。


<その他>メニューより<拡大モード>を選択し、 でモードを選択します。

モード	機能
フルスクリーン	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率は縦・横一定ではないため、表示画像に歪みが見られる場合があります。
拡大	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率を縦・横一定にするため、水平・垂直のどちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。
ノーマル	設定した解像度のままの大きさに画像が表示されます。

例：<表示設定>が<1画面表示>のときに 1280×1024 を表示した場合



2 文字や線がぼやけてみえる場合

→  <スムージング>の設定を切り替えます。


「フルスクリーン」、「拡大」モードで表示した場合、表示された画像の文字や線がぼやけて見える場合があります。

<ピクチャー調整>メニューより<スムージング>を選択し、1～5段階（ソフト～シャープ）から好みに応じて選択します。


注意点

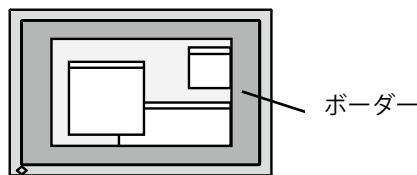
- ・ 表示解像度によっては、スムージングの設定をする必要はありません。（スムージングアイコンを選択することはできません。）

3 画像が表示されていない部分（ボーダー）の明るさを設定する場合

→  <ボーダー>で設定します。

「ノーマル」、「拡大」モード時には、画像の周囲にボーダー（画像が表示されていない暗い部分）が表示されます。


<その他>メニューより<ボーダー>を選択し、 で調整します。



3-8. 調整メニューの表示方向を設定する

調整メニューの表示方向を変更することができます。

〔設定方法〕

1. 調整メニューの<その他>メニューより<メニュー設定>を選択します。
2. <メニュー設定>メニューより<設置方向>を選択します。
3.  で「横置き / 縦置き」を設定します。
4. 「縦置き」を選択した場合は、モニタースクリーンを時計回りに 90° 回転します。

注意点

- ・ モニターの画面を回転する場合は、いったんスタンドの上限まで画面を引き上げて、上向き（チルト）にしてから回転してください。




参考

- ・ モニターを縦型表示にした場合、ご使用のグラフィックスボードによっては設定を変更する必要があります。詳細は、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。当社ホームページもあわせて参照してください。（<http://www.eizo.co.jp>）




3-9. EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り替える

本機の電源を入れた時に、EIZO ロゴが画面中央に表示されます。このロゴの表示 / 非表示の切り替えができます（初期設定ではロゴが表示されます）。

〔設定方法〕

1.  を押して、いったん電源を切ります。
2.  を押しながら  を入れると、ロゴが表示されなくなります。






〔解除方法〕

1.  を押して、電源を切ります。
2.  を押しながら  を入れると、再びロゴが表示されます。

第4章 故障かなと思ったら

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

- 画面が表示されない場合 → 項目 1、2 を参照してください。
- 画面に関する症状 → 項目 3 ～ 9 を参照してください。
- その他の症状 → 項目 10 ～ 12 を参照してください。
- USB に関する症状 → 項目 13 ～ 14 を参照してください。

	症状	チェックポイント / 対処方法
画面が表示されない場合	1. 画面が表示されない 電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> • 電源コードは正しく差し込まれていますか。電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。 •  を押してみてください。
	電源ランプが点灯：青色	<ul style="list-style-type: none"> • <ゲイン>の RGB の各調整値を高くしてみてください。(P. 18)
	電源ランプが点灯：橙色	<ul style="list-style-type: none"> •  で入力信号を切り替えてみてください • マウス、キーボードを操作してみてください。 • コンピュータの電源が入っていますか。
	2. 以下のようなメッセージが表示される。 <ul style="list-style-type: none"> • 信号が入力されていない場合の表示です。(この表示は約 40 秒間表示されます。) 例：  ※	<p>この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • コンピュータによっては電源投入時に信号がすぐに出られないため、左のような画面が表示されることがあります。 • コンピュータの電源は入っていますか。 • 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 •  で入力信号を切り替えてみてください。
	<ul style="list-style-type: none"> • 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。(範囲外の周波数は赤色で表示されます。) 例：  ※	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータを再起動してみてください。 • グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。 <p> fD: ドットクロック fH: 水平周波数 fV: 垂直周波数 </p>

	症状	チェックポイント / 対処方法
画面に関する症状	3. 文字がぼやけて見える	・ <スモーキング>で調整してみてください。(P.21)
	4. 画面が明るすぎる / 暗すぎる	・ <ブライトネス>を調整してください。(LCD モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、エイゾーサポートにご相談ください。)
	5. 残像が現れる	・ この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することを極力避けることをおすすめします。 ・ 長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。
	6. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは点灯しないドットが残る	・ これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
	7. 画面上に干渉縞が見られる / パネルを押したあとが消えない	・ 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
	8. 画面にノイズがあらわれる	・ HDCP 対応の信号を入力している場合、正常な画面がすぐに表示されないことがあります。
	9. 画像が縦長に表示される	・ モニターと PC を接続するケーブルの種類が正しいか確認してみてください。
その他の症状	10. 調整メニューにおいて、<ピクチャー調整>の<スモーキング>アイコンが選択できない	・ 表示解像度によっては、スモーキングの設定をする必要はありません。(スモーキングアイコンを選択することはできません。)
	11. 調整メニューのメインメニューが起動できない	・ 調整ロックが機能していないか確認してみてください。(P.20)
	12. ファインコントラストメニューが起動できない	・ 調整ロックが機能していないか確認してみてください。(P.20)
USBに関する症状	13. コンピュータが動作しない / 接続した周辺機器が動作しない	・ USB ケーブルは正しく差し込まれていますか。 ・ 別の USB ポートに差し替えてみてください。別のポートで正しく動作した場合は、エイゾーサポートにご相談ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。) ・ 次の動作を試してみてください。 ・ コンピュータを再起動してみる ・ 直接コンピュータと周辺機器を接続してみる ・ モニター (USB ハブ) に接続しない状態で各機器が正常に動作する場合は、お買い求めの販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。
	14. USB 機能のセットアップができない	・ USB ケーブルは正しく差し込まれていますか。 ・ ご使用のコンピュータおよび OS が USB に対応しているかご確認ください。(各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。) ・ Windows をご使用の場合、コンピュータに搭載されている BIOS の USB に関する設定をご確認ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。)

第5章 ご参考に

5-1. アーム取付方法

本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム（または他のスタンド）に取り付けることが可能になります。

注意点

- 取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA 規格準拠のものをお選びください。
 - 取付部のネジ穴間隔：100mm × 100mm
 - プレート部の厚み：2.6mm
 - 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- 取り付けには下記のネジをご使用ください。
 - 本体部分とスタンドを固定しているネジ
- アームまたはスタンドを使用する場合は、以下の範囲（チルト角）で使用してください。
 - 上 45° 下 45° （横表示時、および時計回り 90° に縦表示時）
- ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。
- 取り外したスタンドを昇降させないでください。モニター本体を取り付けていない状態でスタンドを昇降させると、けがや故障の原因となります。
- モニターおよびアームまたはスタンドは重量があります。落としたりするとけがや故障の原因になります。

取付方法

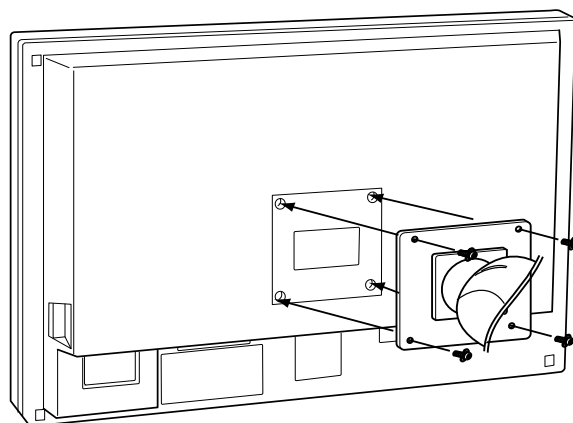
1 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。

2 スタンド部分を取り外します。

別途ドライバを準備ください。ドライバを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ 4 箇所を取り外します。

3 モニターをアーム（またはスタンド）に取り付けます。

本体部分とスタンドを固定しているネジを使って取り付けます。

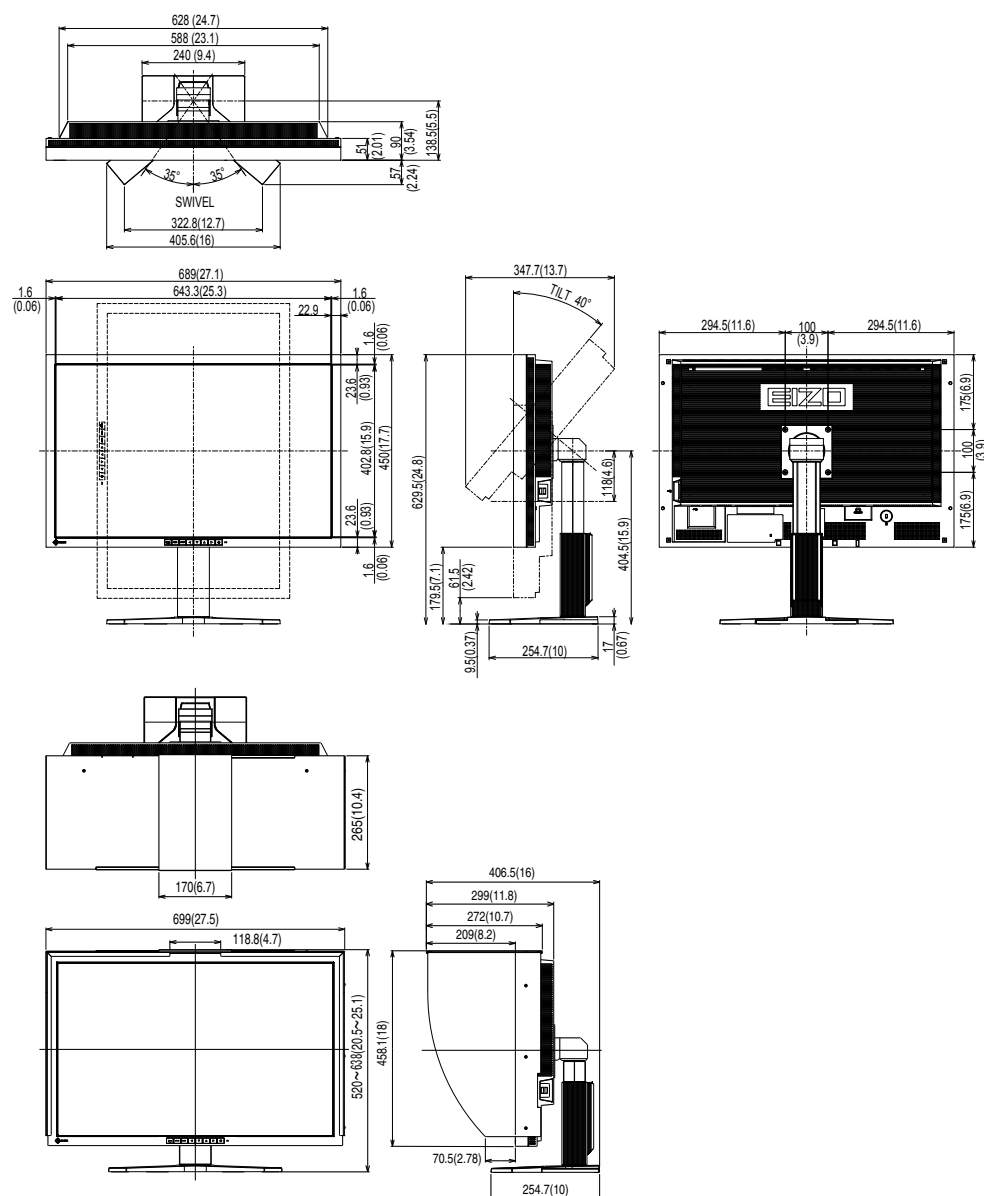


5-2. 仕様

液晶パネル		75.6cm (29.8) 型カラー TFT 表面処理：アンチグレア、ハードコート 表面硬度：3H 応答時間：約 12ms
視野角		左右 178°、上下 178° CR ≥ 10
ドットピッチ		0.2505mm
ドットクロック（最大）		269MHz
水平走査周波数		26 ～ 100kHz
垂直走査周波数		29.5 ～ 30.5Hz、59 ～ 61Hz（VGA TEXT 時：69 ～ 71Hz）
解像度		2560 ドット × 1600 ライン
最大表示色		1677 万色
推奨輝度		120cd/m ² 以下（色温度：5000K ～ 6500K 時）
表示サイズ（水平 × 垂直）		641.3mm × 400.8mm
電源		AC100V ± 10%、50/60Hz、1.8A
消費電力	画面表示時	170W（USB 機器接続時） 160W（USB 機器未接続時）
	省電力モード時	1.5W 以下（1 系統入力時、USB 機器未接続時）
	電源ボタンオフ時	1W 以下
信号入力コネクタ		SIGNAL1：DVI-D、Dual Link / SIGNAL2：DVI-D、Single Link（HDCP 対応）
デジタル信号伝送方式		TMDs
ビデオ信号メモリー		10 種
プラグ&プレイ機能		VESA DDC 2B / EDID structure 1.3
寸法	本体	689mm（幅）× 511.5 ～ 629.5mm（高さ）× 254.7mm（奥行き）
	スタンドなし	689mm（幅）× 450mm（高さ）× 90mm（奥行き）
	遮光フード装着時	699mm（幅）× 520 ～ 638mm（高さ）× 406.5mm（奥行き）
質量	本体	16.1kg
	スタンドなし	11.6kg
	遮光フード装着時	17.4kg
環境条件	温度	動作温度範囲：0℃ ～ 35℃ 輸送および保存温度範囲：-20℃ ～ 60℃
	湿度	相対湿度範囲：20% ～ 80% R.H.（非結露状態） 運送および保存湿度範囲：10% ～ 80% R.H.（非結露状態）
	気圧	動作気圧範囲：700 ～ 1060 hPa. 運送および保存気圧範囲：200 ～ 1060 hPa.
USB	規格	USB Specification Revision 2.0 準拠
	ポート	アップストリーム × 1、ダウンストリーム × 2
	通信速度	480Mbps（ハイスピード）、12Mbps（フルスピード）、 1.5Mbps（ロースピード）
	供給電流	ダウンストリーム：最大 500mA/1 ポート

外観寸法

mm (インチ)

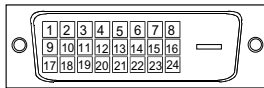


主な初期設定（工場出荷設定）値

スムージング		3
ファインコントラストモード		Custom
PowerManager		DVI DMPM
拡大モード		フルスクリーン
オフタイマー		無効
メニュー設定	サイズ	ノーマル
	オフタイマー	45 秒
ビープ音		オン
言語選択		日本語
表示設定		1 画面表示
信号選択		Dual Link

入力信号接続

● DVI-D コネクタ



SIGNAL1 : DualLink 対応

ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	T.M.D.S. Data 2-	9	T.M.D.S. Data1-	17	T.M.D.S. Data0-
2	T.M.D.S. Data 2+	10	T.M.D.S. Data1+	18	T.M.D.S. Data0+
3	T.M.D.S. Data2/4 Shield	11	T.M.D.S. Data1/3 Shield	19	T.M.D.S. Data0/5 Shield
4	T.M.D.S. Data 4-	12	T.M.D.S. Data 3-	20	T.M.D.S. Data 5-
5	T.M.D.S. Data 4+	13	T.M.D.S. Data 3+	21	T.M.D.S. Data 5+
6	DDC Clock (SCL)	14	+5V Power	22	T.M.D.S. Clock shield
7	DDC Data (SDA)	15	Ground (return for +5V, Hsync and Vsync)	23	T.M.D.S. Clock+
8	NC*	16	Hot Plug Detect	24	T.M.D.S. Clock-

(*NC: No Connection)

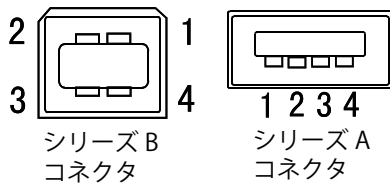
SIGNAL2 : Single Link のみ対応

ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	T.M.D.S. Data 2-	9	T.M.D.S. Data1-	17	T.M.D.S. Data0-
2	T.M.D.S. Data 2+	10	T.M.D.S. Data1+	18	T.M.D.S. Data0+
3	T.M.D.S. Data2/4 Shield	11	T.M.D.S. Data1/3 Shield	19	T.M.D.S. Data0/5 Shield
4	NC*	12	NC*	20	NC*
5	NC*	13	NC*	21	NC*
6	DDC Clock (SCL)	14	+5V Power	22	T.M.D.S. Clock shield
7	DDC Data (SDA)	15	Ground (return for +5V, Hsync and Vsync)	23	T.M.D.S. Clock+
8	NC*	16	Hot Plug Detect	24	T.M.D.S. Clock-

(*NC: No Connection)

● USB ポート

アップストリーム ダウンストリーム



接点番号	信号名	備考
1	VCC	ケーブル電源
2	- Data	シリアルデータ
3	+ Data	シリアルデータ
4	Ground	グラウンドケーブル

5-3. 用語集

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K: ケルビン (Kelvin) で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

5000K: やや赤みがかった白色 (印刷業界で一般的に使われる色温度です)

6500K: 昼光色と呼ばれる白色 (Web 閲覧に適した色温度です)

9300K: やや青みがかった白色 (テレビに一般的に使われる色温度です)

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。本機の場合は横 2560 個、縦 1600 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、2560×1600 の解像度であれば、画像は画面いっぱい (1 対 1) に表示されます。

ガンマ

一般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に輝度が変化していきます。これをガンマ特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラストが強くなります。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルターに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の 3 原色であり、画面上に表示されるすべての色は 3 色の組み合わせによって構成されます。3 色のフィルターに通す光の強さ (量) をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

DVI (Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル入力のみ対応の DVI-D コネクタと、デジタル / アナログ入力可能な DVI-I コネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの節電機能のことです。モニターのパワー状態については Monitor ON (オペレーションモード) と Active Off (節電モード) が必須となっています。

HDCP (High-bandwidth Digital Contents Protection)

映像や音楽などのデジタルコンテンツの保護を目的に開発された、信号の暗号化方式。DVI 端子を経由して送信されるデジタルコンテンツを出力側で暗号化し入力側で復号化することによりコンテンツを安全に伝送できます。出力側と入力側の双方の機器が HDCP 対応していないと、コンテンツを再生できない仕組みになっています。

TMDS (Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。エイゾーサポート一覧は別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

保証書について

- この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 当社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低7年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
保証書の規定にしたがい、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 / FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号
（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号です。
例）S/N 12345678）
- 使用環境（コンピュータ / グラフィックスボード / OS・システムのバージョン / 表示解像度等）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

修理について

- 修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

製品回収・リサイクルシステムについて

- ・パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。当社は、使用済みモニターの回収・リサイクル体制を構築しており、お客様が本製品をご使用後に廃棄する際は下記の要領でお引取りしています。
- ・なお、詳しい情報については、当社のホームページもあわせてご覧ください。
(<http://www.eizo.co.jp>)

法人のお客様

本製品は、法人のお客様が使用後産業廃棄物として廃棄される場合、有償でお引取りいたします。詳細については下記までお問合せください。

[エイゾーサポートネットワーク株式会社]

電話での問合せ受付	FAXでの問合せ受付
076-274-7369（専用）	076-274-2416
月曜日～金曜日 （祝日及び当社休日を除く） 9：30～17：30	24時間受付 但し、回答は営業時間帯 （電話受付時間帯と同じ）

個人のお客様

PC リサイクルマークの無償提供について

本製品は、PC リサイクル対象製品です。当社では、本製品をご購入いただいた個人のお客様にPC リサイクルマークを無償でご提供しております。ご購入後すぐに、下記の Web サイトからお申し込みください。

マークは本体背面部のラベルの近くに貼付ください。

情報機器リサイクルセンター

ホームページ：<http://www.pc-eco.jp>

※「PC リサイクルマーク申込」からお入りください。

（回収担当窓口は、情報機器リサイクルセンターにて対応いたします。）

申し込みには、本体の背面部のラベル上に記載されているモデル名と製造番号が必要となります。

PC リサイクルマークについて



個人のお客様が、このマークがついた当社製品の回収を情報機器リサイクルセンターにご依頼いただいた場合は、お客様に料金を負担いただくことなく回収・再資源化いたします。

お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、情報機器リサイクルセンターまでお願いいたします。

情報機器リサイクルセンター

電話：03-3455-6107

月曜日～金曜日（祝日及び年末年始を除く）9:00～17:00

关于电子信息产品污染控制标识



本标识根据「电子信息产品污染控制管理办法」，适用于在中华人民共和国销售的电子信息产品。标识中央的数字为环保使用期限的年数。只要您遵守该产品相关的安全及使用注意事项，在自制造日起算的年限内，不会产生对环境污染或人体及财产的影响。上述标识粘贴在机器背面。

• 有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六 价 铬 (Cr (VI))	多 溴 联 苯 (PBB)	多 溴 二 苯 醚 (PBDE)
印刷电路板	×	○	○	○	○	○
机箱	○	○	○	○	○	○
液晶显示器	×	×	○	○	○	○
其他	×	○	○	○	○	○
○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。 ×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。 (企业可在此处，根据实际情况对上表中打“×”的技术原因进行进一步说明)						



株式会社ナナオ

〒924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

<http://www.eizo.co.jp>

第 2 版 2010 年 2 月

03V23107B2
(U.M-CG303W)